

北陸三県で修学旅行を

馳氏ら1区議員意見交換

北陸三県の衆院1区選出議員3氏は11日、東京・永田町の自民党本部で新型コロナウイルス対策の意見交換会「写真」を開き、馳浩衆院議員は各県連携の観光産業支援の一環として、修

学旅行を三県内で実施する枠組みが考えられると提案した。

会合は5月21日以来2回目となる。馳氏のほか、稲田朋美氏（福井1区）、田畑裕明氏（富山1区）、三県の東京事務所長が出席した。馳氏は「（新型コロナウイルス感染予防のため）今年は修学旅行の縮小も考える必要があるが、逆に北陸三県内で生徒を受け入れるような



やり方ができるのではないかと」と県側に提案した。

第2派に備えるため引き続き意見交換会を開き、各県で異なる医療提供体制や検査体制の情報共有を図っていくことも確認した。